

桜 通 信

平成25年11月1日 No.7

学校周辺の景色や朝夕のはだ寒さに、秋の深まりを感じます。
文化の秋、芸術の秋、子どもたちは日々の基礎的な学習と併せて図工・書写等の作品作りに取り組んでいます。それぞれの子どもが自分の得意な分野で力を発揮してくれることを期待しています。

子どもを取り巻く言語環境の大切さ

台風の影響で雨が続く中、雲が切れてわずかな晴れ間を見つけては裏山を駆け巡り、ビオトープで生き物つかみに熱中する子どもたち。

カナヘビやカマキリを捕まえてきては、目線を落として会話する子どもたち
教室で担任の机のまわりに集まり、楽しそうに担任とおしゃべりする子どもたち。

ゆっくりと給食を食べている子、それを見つめるあたたかい担任の目。等々
10月のある日の昼休みの情景です。自然環境に恵まれている本校において
今月から言語環境の充実について取り組んでいきたいと思えます。

子どもの成長を願うのなら子ども自身が頭を使って考える体験を与える。そのためには子どもが考える余地を残すような声かけが必要。

ご家庭では、子どもひとり一人に個性があり、持ち味が全く異なること、ひとり一人が違ってよいこと、そしてそれぞれが大切な存在であることをふまえて社会的なルールをしっかりとしつけていただきたい。

大人が子どもにいいモデルを見せることが必要です。日頃のご家庭での人間関係がモデルになります。大人が汚い言葉を使っていたら子どもだってそういう言葉しか話せません。言葉を育てることは子どもの内面を育てることと等しいのです。(お茶の水女子大大学院 内田伸子教授)

合同体育祭学級対抗リレー第3位！！



10月18日に町内の6年生が集まって合同体育祭が行われました。100M走、ハードル走、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、学級対抗リレー、八の字縄跳びに挑戦し素晴らしい成績を残してくれました。(リレーは昨年に引き続きの入賞です)

校長 名坂 利夫



合同体育祭学級対抗リレー第3位！！



10月18日に町内の6年生が集まって合同体育祭が行われました。100M走、ハードル走、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、学級対抗リレー、八の字縄跳びに挑戦し素晴らしい成績を残してくれました。(リレーは昨年に引き続きの入賞です)

校長 名坂 利夫

